

日本の客船 魅惑の ポスター

海運会社は、集客や集荷のための宣伝の一つとして、多くのポスターをつくってきました。

日本の近代海運は、欧米の先進海運会社と競争しながら航路を国内から海外へと伸ばし、定期航路網を形成して、多数の客船を就航させてきました。海運会社はライバル会社に対抗して新造船を建造し、船隊を強化して、航路の維持、拡大に努めました。同時に、経営定期航路をアピールし、新造客船就航を告知するため、競ってポスターをつくり宣伝しました。外国航路を経営する海運会社は、国内向けの他に海外向けのポスターもつくりました。

ポスターは社会を映す鏡といわれますが、華やかな客船のポスターにもその時々々の客船を取り巻く状況が描き込まれています。

今回の展覧会では、客船ポスターを通して近代日本海運の発展を担ってきた客船の歩みを紹介します。



日本郵船ポスター ベールをかぶる女性
1915(大正4)年 女性を画面の中心に
置いた美人画ポスター 海外向け英語
版 当館蔵



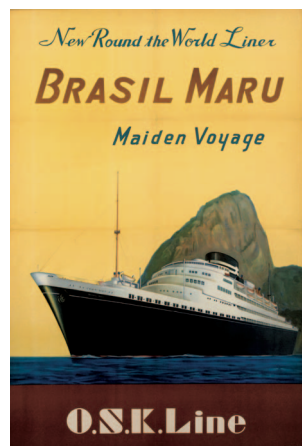
東洋汽船ポスター 双眼鏡を持つ女性
と船長 1918(大正7)年 東洋汽船は
サンフランシスコ航路や南米航路に客船
を就航させていた 当館蔵



大阪商船ポスター 日滿連絡新造船黒龍丸
1937(昭和12)年頃 黒龍
丸の就航を伝えるポスター。日本と満州を結ぶ大動脈の大連航路には新造
客船が次々と就航した 当館蔵



日本郵船ポスター TRAVEL HIKAWA MARU 1954(昭和29)年 氷川丸は1953
(昭和28)年にシアトル航路に再び就航した。海外向け英語版 神戸大学海事博物館蔵



大阪商船ポスター BRASIL MARU
Maiden Voyage 山内国夫画 1940
(昭和15)年 あるぜんちな丸の姉妹船ぶ
らじる丸の南米経由世界一周航路就航を
告げるポスター 当館蔵



大阪商船ポスター Funatabi Wa Tanoshi
大久保一郎画 1930年代 専用の額に貼
られている。新しいポスターができるごとに上
重ねて貼られた。大久保一郎は大阪商船の
囃子画家 (株商船三井蔵)



日清汽船ポスター 双眼鏡を持つ女性
1915(大正4)年 長江(揚子江)航路を経営
する日清汽船の大型ポスター 函館市中央
図書館蔵

記念講演会「日本のポスター史に見る客船ポスター」

日時：11月3日(土・祝) 14:00~16:00

講師：田島奈都子(青梅市立美術館学芸員)

会場：日本丸訓練センター(横浜みなと博物館隣)

定員：100人(申込者多数の場合は抽選)

参加費：500円

申込締切：10月24日(水)(必着)

申込方法：往復はがきに住所、氏名、電話番号を明記して、

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-1-1

横浜みなと博物館「記念講演会係」まで申込んでください。

フロアガイド

日時：10月13日(土)、10月27日(土)、11月24日(土)
各日①11:00 ②14:00 ※各回約30分

会場：横浜みなと博物館特別展示室
参加費：無料 ※ただし、常設展示または企画展の入館料
が必要です。

帆船日本丸総帆展帆 10月14日(日)、11月4日(日)

今後の展覧会

■ 第4回「横浜の帆船日本丸」募集写真展

2012年12月15日(土)~2013年1月27日(日)

■ 横浜港観光名所案内展

2013年2月16日(土)~4月7日(日)



交通：JR根岸線、市営地下鉄ブルーライン桜木町駅下車、
またはみなとみらい線みなとみらい駅・馬車道駅下車
いずれも徒歩5分



横浜みなと博物館
Yokohama Port Museum

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-1-1
帆船日本丸記念財団・JTB法人東京共同事業体
TEL045-221-0280 FAX045-221-0277
http://www.nippon-maru.or.jp/